

**申し込み時の
必要事項**

- ① 行事名(希望する日時・曜日・会場・コースなども) ② 住所(郵便番号も) ③ 氏名(ふりがな) ④ 年齢
- ⑤ 電話番号(ファクスの方はファクス番号、メールの方はEメールアドレスも) ⑥ 学校名・学年(児童・生徒のみ)
- ⑦ 返信先(往復はがきの場合) ※申し込みは1人(1組)1通です

さっぽろの 歴史めぐり

今や約196万人が暮らす街へと発展した札幌。ここでは、札幌の発展に尽力した人物の功績や、市内にある建物の歴史的背景、見どころなどを紹介。札幌の歩みを振り返ります。

今月は 旧黒岩家住宅 (旧簾舞通行屋)

通行屋といわれる、開拓者や旅行者の宿泊・休憩所として1872(明治5)年に建てられた施設で、管理を任された黒岩家の住宅も兼ねていた。現在は郷土資料館として、建物全体を見学することができる。



建物年表

- 1872(明治5)年 札幌と虻田方面間の本願寺道路沿いに完成
- 1884(明治17)年 開拓使の廃止により通行屋を廃業
- 1887(明治20)年 定山溪に通じる現在の旧国道230号の完成を機に、現在地に移築し増築。宿屋と農家を兼業
- 1984(昭和59)年 市に寄付され、市の有形文化財に指定

市民ギャラリー催し

△美術映画会▽
 画家のエル・グレコ^{ほか}
 6月29日(木)14時～14時50分
 △陶芸体験教室▽



△職員研修による臨時休館▽
 6月15日(木)
 △閉話、明治初期の札幌地図▽
 6月24日(土)14時～15時
 △初級古文書講座▽

公文書館から
 6月21日(水)から(先着)
 申込先 市民ギャラリー(中央区南2東6) ☎(271)5471

△七宝体験教室▽
 7月27日(木)、28日(金)10時30分～12時30分、13時30分～15時30分
 △小中学生各回20人。小学3年以下の方は保護者同伴。500円。
 6月21日(水)から(先着)

資料館催し
 ①写生会▽
 7月15日(土)10時～12時。定30人。
 ②講演・武四郎碑に刻まれたアイヌ民族▽
 7月17日(祝)13時30分～15時。定40人。
 ※①②の申込、FAX、HP。上欄必要事項を記入し、6月11日(日)から。(先着)

△夏の夜のおはなし会▽
 内日本と外国の昔話。
 7月21日(金)18時～19時30分。定40人。
 申当日会場へ直接。(先着)

△取り調べ体験や検察の仕事▽
 7月21日(金)18時10分～19時30分。50人。
 申当日会場へ直接。(先着)

申込先 資料館(中央区大通西13) ☎(251)0731、FAX(271)5921

モエレ沼公園から

△札幌国際芸術祭によるギャラリー閉場▽
 7月18日(火)～10月6日(金)
 △葉でたたき染め体験会▽
 7月29日(土)10時～12時。
 小学生と保護者10組。
 300円。
 申込先 HP、直接。7月22日(土)までにモエレ沼公園へ。(抽選)

アイヌ文化交流センターから

△古式舞踊市民交流▽
 6月18日(日)14時～15時。
 △アイヌ文化体験講座▽
 ①巾着に刺しゅう②6月25日(日)10時～17時、③木彫りのペンダント④7月2日(日)10時～17時、⑤チヂリのタペストリー⑥11日(火)10時～17時、⑦歴史と文化⑧13日(木)・20日(火)18時～21時。全2回。
 申込先 ①③④は中央区民センター(中央区南2西10)、②はアイヌ文化交流センター。市内に居住か通勤する15歳以上(中学生を除く)の方各10人。
 ①②③は3千円、④は千800円。
 申込先 はがき、HP、FAX、E、直接。上欄必要事項を記入し、①は6月15日(木)、②は22日(木)、③は7月1日(土)、④は4日(火)いずれも必着まで。(抽選)

札幌国際芸術祭2017関連催し

<街中を彩る大風呂敷の制作>
 6/13～30の火・金曜13時～20時30分
 所 新大通ビルディング(中央区大通西4)
 対 小学生以下の方は保護者同伴
 <コレクティブ・オーケストラワークショップ>
 内 即興演奏を体験。①6/18(日)13時～15時、②24(土)13時～16時、25(日)13時～15時
 所 市役所地下1階食堂
 対 小学3年～18歳。昨年度の参加者は年齢不問
 申込先 HP、FAX、HP。上欄必要事項と保護者氏名、メールアドレス、持参可能な楽器を記入し、①は6/15(木)、②は22(木)までに国際芸術祭担当へ
 国際芸術祭担当 ☎211-2314、FAX218-5154
 <SIAFラボ編集会議・芸術祭の情報の発信方法>
 6/24(土)15時～17時
 所 定 資料館(中央区大通西13)。30人
 申込先 HP、直接。6/11(日)から。(先着)
 申込先 国際芸術祭SIAFラウンジ(中央区大通西13) ☎252-9360
 <レコードプレイヤー・作品制作ワークショップ>
 7/15(土)・16(日)・17(月)10時～17時。全3回
 所 対 資料館(中央区大通西13)。15歳以上(中学生を除く)で2日以上参加できる方20人
 申込先 HP、FAX、HP。上欄必要事項と参加可能な日を記入し、7/10(日)までにモエレ沼公園へ。(抽選)
 国際芸術祭SIAFラウンジ ☎790-1231、FAX792-2595

見どころ 1 市内で唯一残る 築145年の通行屋

簾舞通行屋は市中心部と定山溪の間に建てられ、行き交う人に利用された。現在は客間や黒岩家が生活した部屋のほか、共用部分であった居間などを見ることができる。



▲居間の中央にはいろいろがあり、利用客の憩いの場になっていた



通行屋の開業当時、周りは原始林でオオカミやクマが出る過酷な環境でした。そんな中、私の先祖である初代黒岩清五郎は、お客の世話をしながら開墾に励んだそうですよ。

建物を管理する黒岩家4代目 黒岩 裕さん

利用案内

旧黒岩家住宅 (旧簾舞通行屋)

実際に使用された農機具や開拓農家の生活の様子を再現した展示などを見ることができます。

見学時間・休館日 9時～16時。月曜(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始
所在地 南区簾舞1の2 入館料 無料
交通機関 地下鉄南北線真駒内駅から徒歩3分
☎ 596-2825



※5月号で掲載したホーレス・ケプルの功績の中で「開拓長官・黒田清隆」と記載しましたが、正しくは「開拓次官・黒田清隆」です

札幌で建てられた開拓期の木造建築を見に行こう!

見どころ 2 旧棟と新棟で異なる造り

1872(明治5)年に建てられた旧棟は、中島公園にある豊平館などに見られる洋風小屋組といわれる造り。道内の建築物ではその当時先駆けだった。増築した新棟は、納屋や馬小屋を併設しており、開拓時代初期の家屋構造の特徴を知ることができる。

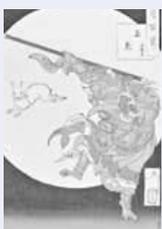


▶居間の天井を見上げると、立派な柱が見られる

見どころ 3 小学校や役場などとしても活用

1898(明治31)年、2代目黒岩卯太郎は、通行屋だった建物で簾舞小学校の前身となる私設教育所を開設。近所の子ども14人が通ったほか、町役場の出張所としても利用された。

月光ノ絵師・月岡芳年展



『月百姿玉兔 孫悟空』 明治22年(1889年)

歴史画、物語絵、武者絵を得意とした絵師・月岡芳年の作品や版木など約150点を展示します。

日 6/3(土)～7/23(日)
料 1,200円。高校生・大学生 600円、小中学生300円
所 芸術の森(13階)美術館
☎ 591-0090

月岡芳年展 入場料割引クーポン

有効期間 6/3(土)～7/23(日)
一般 1,200円→1,100円 ●1枚4人まで
大学生 > 600円→500円 ●受け付けに提出
高校生 > 300円→250円 ●他の割引との併用不可
小中学生 300円→250円 ●コピー不可

豊平館から
△ガイドと一緒に豊平館と中島公園を散策
日 6月27日(火)10時～12時。
料 20人。300円。
日 6月11日(日)から。 (先着)
問 交通事業振興公社 ☎(25) 0822、HP

河川事業・パネル展
日 6月16日(金)～19日(月)。
所 駅前通地下北1条付近。
問 河川事業課 ☎(818) 3414、HP

小学校道徳の教科書展示会
日 6月1日(木)～19日(月)。
所 市役所ロビーほか。
問 教育推進課 ☎(21) 3851、HP

申込先 問 アイヌ文化交流センター(〒061-2274 南区小金湯27) ☎(596) 5961、FAX(596) 5967、E pirika-kotan@city.sapporo.jp、HP

下水道と河川に関わりのある写真を募集
申 作品に区役所、HPなどで配布中の応募用紙を添えて、10月31日(火)(必着まで)。
問 下水道河川局経営企画課 ☎(818) 3452

地下鉄と市電の乗車マナーポスターを募集
内 B3版か四つ切り画用紙。
申 作品に6月9日(金)から地下鉄駅で配布する応募用紙を添えて、8月21日(月)(必着まで)。
問 交通事業振興公社 ☎(25) 0822、HP

△講演・鴨々川・創成川からたどる札幌の歴史
日 7月17日(祝)13時30分～15時。
料 30人。300円。
申 6月19日(月)から。 (先着)
申込先 問 豊平館(中央区中島公園) ☎(21) 1951、HP

丘珠縄文遺跡市民ワークショップ参加者募集
内 遺跡を活用した催しを企画し体験。7月から4回程度。
所 さとらんど(15階)。
対 18歳以上の方20人程度。
申 6月1日(日)から区役所などで配布する申込書を、6月25日(日)(必着まで)。(抽選)
問 市コールセンター ☎(222) 4894、HP